マンションコミュニティシンポジウム

マンションにコミュニティは必要か? どうすべきか?

災害時・復興にコミュニティは機能したのか? 1 今、必要なこと!!

主 催 一般社団法人 日本マンション学会

共催 NPO 法人全国マンション管理組合連合会・一般社団法人マンション管理業協会・

一般社団法人日本マンション管理士会連合会

後 援 明海大学不動産学部

趣 旨

東日本大震災の経験から、マンションのコミュニティの必要性は再認識されました。 それはマンションの内だけでなく、マンションと地域といったコミュニティも含まれます。

さらに、マンションでは人や建物の高齢化、賃貸化による借家人や、外国人居住者の増加なども見られ、新たなマンションのコミュニティが求められてきています。

こうした状況の中で、マンションのコミュニティを取り巻く環境に新たな動きが見られます。それは、現行のマンションの標準管理規約にある「マンションのコミュニティ条項」を削除すべきではないかという議論です。

そこで、こうした動きに危機を感じた4つの団体が共同で、マンションのコミュニティは必要か。 必要であれば、法と現実を考慮したうえで、どのような活動が望ましいか。それを円滑にかつ適正に 推進するには、どのような法制度・政策が必要かを、会場の皆さんと一緒に考える機会を持つことに いたしました。

マンションのコミュニティを、今、一度、一緒に考えてみませんでしょうか。多くの皆様の参加をお待ちしております。

開催日時

2013年10月19日(土曜日)

13:00~17:00 (12:30より受付開始)

会場

明海大学浦安キャンパス(右図参照)

講義棟 1階 2102

〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目

TEL 047-355-5111(代表)

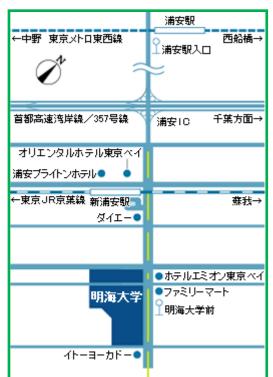
- 京葉線新浦安駅から徒歩約 10 分
- 東京駅より新浦安駅まで JR 京葉線快速で 16 分

お申し込み

主催・共催団体の会員・賛助会員の皆様 はどなたでもご参加頂けます(参加費無料)。

非会員の方はお一人 参加費 1000 円が必要です。

裏面の「マンションシンポジウム」参加申込書にご記入の上、メールまたは FAX にて送信下さい。 なお、定員(300名)を超えた場合にはお断りすることがございますので、ご了承ください。



13:00~13:15 開会挨拶 • 趣旨説明

第1部 事例報告 「浦安市マンションの災害時・復旧へのマンションコミュニティの寄与」

13:15~13:35 浦安市のマンション 事例 1 13:35~13:55 浦安市のマンション 事例 2

第2部 基調講演 「マンションのコミュニティは必要か? どうすべきか?」

各団体の取り組みと主張、その主張を裏付ける実態と理論

14:00~14:20 ①日本マンション学会 会長 小林秀樹 (千葉大学教授)

14:20~14:40 ②全国マンション管理組合連合会 会長 山本育三 (関東学院大学名誉教授)

14:40~15:00 ③日本マンション管理士会連合会 会長 親泊 哲 15:00~15:20 ④マンション管理業協会 理事長 山根 弘美

第3部 事例紹介 「マンションコミュニティの実例紹介」

15:30~16:10

■大規模マンションでの自治会と管理組合の役割分担

■地域連携型マンションコミュニティ

■小規模マンションでの取り組み (予定)

■超高層マンションでの実践 (予定)

第4部 パネルディスカッション マンションコミュニティ〜 今、必要なこと〜

コーディネーター: 明海大学不動産学部 齊藤広子

16:10~16:50 パネラー

コミュニティの法的解釈 鎌野邦樹(早稲田大学教授・日本マンション学会副会長)

小林秀樹(日本マンション学会会長)

山本育三(全国マンション管理組合連合会会長) 親泊 哲(日本マンション管理士会連合会会長)

山根弘美(マンション管理業協会理事長)

16:50 共同提言

お問合せ:日本マンション学会事務局 TEL 03-6206-4668

日本マンション学会 行き FAX 03-5294-7326 または e-mail: jimu@jicl.or.jp

所属		TEL		
(団体名)		E-mail		
氏 名		所属•会員•	非会員の別 どれかに〇	参加参加予定に〇
		学会・組合連合会・士会・協会・非会員		1 部.2 部.3 部.4 部
		学会・組合連合	会・士会・協会・非会員	1 部.2 部.3 部.4 部
		学会・組合連合	会・士会・協会・非会員	1 部.2 部.3 部.4 部
		学会・組合連合	会・士会・協会・非会員	1 部.2 部.3 部.4 部

2013年10月14日(月) 締め切り